

開講期	2026年度後期			単位数	2.0単位
科目[授業]名	5222 アフリカの文化と歴史			開講形態 (隔週 偶数 = 隔週2コマ)	週間授業
種別	なし			定員	
履修可能学年	2年/3年/4年	重複履修	×	全学開講	○
曜日時限	水曜2限				
教室	D110教室				
代表教員	馬場 淳				
担当教員	馬場 淳				
テーマと到達目標	本講義の目的は、主にサハラ砂漠以南のアフリカに焦点を当て、①高校までに学んだアフリカの歴史や地理に関する理解をさらに深めるとともに、②アフリカ諸社会のあり方や文化的特徴、今日の問題について理解することである。またそれを通じて、③先進国・自文化中心的な思考に囚われないアフリカ社会の動態性を理解する能力を養うことである。				
概要	本講義は3つのパートから構成される。まず第1に、アフリカの地理・生態環境、民族および言語の分布を概観したうえで、歴史を扱う。歴史では、一方でヨーロッパ人の進出以前にサハラ砂漠以南のアフリカで発達した文明・王国を、他方でヨーロッパ人の進出(探検も含む)から植民地化、そして独立の過程を取り上げる。第2は、法と秩序、家族と結婚、頼母子講、通過儀礼、呪術に焦点を当て、文化人類学の観点からアフリカ諸社会について理解を深める。第3は、今日のアフリカ社会が直面する問題(民族紛争、紛争後社会の再生)を具体的な事例を挙げながら考える。				
対面科目/オンライン科目	対面科目				
授業計画				担当教員(複数の教員が担当する場合のみ記載)	授業方式
第1回	ガイダンス				対面授業
第2回	アフリカの地理と資源分布				対面授業
第3回	アフリカの民族移動と言語分布				対面授業
第4回	アフリカ文明史(1):西・南アフリカの諸王国				対面授業
第5回	アフリカ文明史(2):東アフリカのスワヒリ世界				対面授業
第6回	ヨーロッパ人のアフリカ探検				対面授業
第7回	アフリカの植民地化と独立				対面授業
第8回	アフリカ社会の構造と文化的特性(1):法と秩序				対面授業
第9回	アフリカ社会の構造と文化的特性(2):家族と結婚				対面授業
第10回	アフリカ社会の構造と文化的特性(3):通過儀礼				対面授業
第11回	アフリカ社会の構造と文化的特性(4):呪術				対面授業
第12回	アフリカ社会の構造と文化的特性(5):頼母子講				対面授業
第13回	民族紛争:グローバル化する銃器と国際関係				対面授業
第14回	国民和解:南アフリカの真実和解委員会を事例にして				対面授業
第15回	総括				対面授業
成績評価の基準	<p>期末テスト(50%)、平常点(50%)にもとづき評価する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・期末テストは、授業内容の理解度を問うものとする。 ・平常点は、授業への参加度のほか、リアクションペーパー(毎回提出)によって算出する。 				
履修にあたっての留意事項	<ul style="list-style-type: none"> ・教職科目(中学社会・高校地歴)のため、授業では「世界史」の知識を確認・質問することが多い。 ・本講義は、文献や視聴覚資料の他、担当者のフィールドワークで得た資料を横断的に組み合わせられて展開される(ゆえに特定の教科書は指定していない)。期末テストはその授業内容が問われるため、毎回の出席が望ましい。 				
オンライン授業方式(同時双方向型・オンデマンド型)の詳細					

【種別】人数制限（抽選）授業の優先条件	
---------------------	--

◆教科書・教材

教科書以外に必要な教材費用	とくになし		
教科書	特定の教科書は指定しない。各回の授業で配布するレジュメが教科書の代わりとなる。	教科書(ISBN)	
参考文献	授業内容に関する文献は授業中に適宜提示するが、参考までに以下の文献を挙げておく。 <ul style="list-style-type: none"> ・ 船田クラーセンさやか（編）『アフリカ学入門』明石書店（2010年）。 ・ 宮本正興・松田素二（編）『新書アフリカ史』講談社現代新書（1997年）。 ・ 武内進一『現代アフリカの紛争と国家——ポストコロニアル家産制国家とルワンダ・ジェノサイド』明石書店（2009年）。 	参考文献(ISBN)	

◆合理的配慮

本学における修学支援基本方針について	<p>本学における修学支援基本方針は以下URLを確認してください https://www.wako.ac.jp/campuslife/barrier-free.html 合理的配慮を希望する場合は基本方針およびシラバスを熟読の上で申請すること</p>
--------------------	---